

城西病院の玄関に見事な菊

城西病院の新病棟玄関わきに、見事な菊の花が展示されました。病院を訪れる人たちが足を止め、その美しさにとれていました。

毎年、病院に見事な菊を展示していただいているのは、結城市結城の県菊花団体連合会会長で結城市結城国花会会長の大羽功三郎さんと結城市四ツ京の稲葉忠さんです。

玄関に向かって左側には、三本仕立てを中心とした見事な形の菊14鉢が展示。玄関右側は、懸崖作りや千輪作りなど、丹精込めて仕立てを行った菊25鉢が飾られました。

稲葉さんは「例年よりバージョンアップした菊を飾りました。この菊は、約1年かけて手入れし、大事に育ててきた菊です」と話していました。

平成26年11月1日

